健幸 大雨に備えましょう

問 危機管理防災課
(TEL 048-739-6830)

避難の優先順位を知ろう！

①在宅避難
自宅が浸水しない、または浸水しても2階など安全な場所がある場合は、自宅で避難を。

②安全な親戚・知人宅への避難
自宅が危険な場合、安全なところに住んでいる親戚や友人宅へ避難を

③車中泊避難
車での避難が可能な場合は、車中泊避難も。

④避難所へ避難
①～③いずれも難しい場合は、早めの安全なうちに避難所へ避難をしましょう。

車中泊避難のメリットと留意事項

メリット
・より多くの非常時持ち出し品を運べる
・避難時のプライバシーが確保されやすい

留意事項
エコノミークラス症候群や熱中症の発症、トイレの確保に注意が必要です。

車中泊避難の市内協力施設（4施設）
- イオンモール春日部
- ウエルガーデンエミナース春日部
- スーパービバホーム春日部店
- ララガーデン春日部

災害時にペットを守るために

災害時のペット対応は自助が基本です。被災時には「同行避難」しましょう。

※同行避難は、避難所までの避難行動のことで、ペットと飼い主が同じ場所で過ごすことではありません

飼い主が普段からやるべきこと
- ワクチン接種などの健康面のチェック
- 最低限のしつけや、ケージにならす訓練
- ペット用品の備蓄（食べ慣れたペットフード、トイレシート、ケージ、常備薬など）

災害ハザードマップを配布しています

いつ起こるかわからない災害に備えるため、日頃からの備えが大切です。

災害ハザードマップやポケット防災（防災かすかべ）を活用し、皆さん一人一人の備えに役立ててください。

▲配布場所は市WEBで

災害時、LINE（ライン）で必要な情報にアクセスしやすくなりました

災害警戒本部の立ち上がりとともに、市公式LINEのリッチメニューを災害用に切り替えます。

LINEでは、日頃から今知ってほしい情報を分かりやすくお届けしていますので、この機会にぜひ友達登録してください。

市公式LINE（@kasukabecity）▶

利根川氾濫の危険が迫ったときに備えて 自主避難のいつ、どこへ を考えておきましょう

この特集記事は、洪水時の避難行動の啓発を目的に、利根川氾濫域の自治体による合同企画として同時期に発行する広報紙に一斉に掲載しています。

各自の置かれた状況や避難に必要な時間によって、避難を開始するタイミングや避難先は異なります。より安全に避難できる方法を確認し、考えておきましょう。

なぜ？

大雨により利根川が氾濫した場合、**広い範囲に長期間深い浸水が想定**されており、**自宅や浸水域内にとどまることはできません。**

そのため、浸水のおそれがない地域へ、避難することが必要です。

いつ？

車で避難を考えている方が多いため、混雑による渋滞の発生が考えられます。

どこへ？

浸水のおそれのある市町では公的な避難所の確保を進めていますが、市内、町内の避難所は浸水してしまうところもあり、受け容れることができる人数が限られます。